



米工 MAKERS

米工通信 第250号
令和5年12月12日
鳥取県立米子工業高等学校



専門高校の使命は、その専門力で地域の皆さんの幸せをつくることです。課題研究の授業で1年間かけて取り組んできた成果を地域の皆様へお届けすることができました。設置したものにつきましては場所を記載しました。是非、現地でご覧ください。取り組んでくれた生徒たちの声を紹介します。

機械科 ゴミストッカー（彦名町第7区公民館付近） & マチナカクリスタル（米子市公会堂）



← マチナカクリスタル
機械科3年 柏井 空
僕たちは、今回「ジングルベル」というテーマでイルミネーションを製作しました。見ていただいた方々の冬の思い出の一つになれば嬉しく思います。
(テーマやデザインを米子南高校の生徒が考え、米工の生徒が形にします。)

↑ 機械科3年 沖 彩月
3年間で学んだ技術を発揮して、いただいた図面どおりにつくることができました。課題研究を通して自分たちがつくったものが、地域の方々に喜んでいただけたという貴重な経験を将来につなげていきたいと思いました。

電気科 清掃活動（勝田町）



電気科3年 末次 權
テクノボランティアの活動は、技術力を社会貢献に結びつける素晴らしい機会です。新たなスキルの習得と共に、人々の支援に貢献できる充実感を味わえました。技術の力で社会にプラスの影響を与える喜びを感じ、協力の大切さを学びました。
(一人暮らしの高齢者のお宅の電気器具の点検・清掃活動を行いました。)

建設科 ベンチ（米原南公園）



建設科3年 青木 悠良
ひとつのベンチを作るにはたくさんの試行錯誤があり、とても長い道のりのように感じました。今回たくさんの方々に見守られながら贈呈式を行うことができました。地域の方々の笑顔の中心に僕たちが作ったベンチがあれば嬉しいです。

建設科3年 吉木 大貴
ベンチ作りで工夫したところが二つあります。一つ目は座面の高さを高齢者の座りやすい高さにしたことです。二つ目はテーブルを設けてピクニックができるようにしたことです。

ものづくりは華々しく表に出ることはありませんが、人々の生活を支える大切な活動です。地道な学習の積み重ねを形にする生徒たちの活動を、本当にかっこいいと思います。

校長 松川 明義



- 【行事予定】12日(火)：年金セミナー (E3、K3)
13日(水)：法律教室 (3年)、高総文祭美術部 (~15日(金))
14日(木)社会人講師授業 (箏)、年金セミナー (M3、W3、C3)
15日(金) 電業協会社会人講師授業(C2、午後)、島根原発見学(E2、午後)



米工 HP